

発行所： 保育総合研究会事務局
茨城県東茨城郡茨城町上飯沼1276-1 飯沼保育園内
TEL029-292-6868 FAX 029-292-3831
発行人： 会長 梶 沢 幸 苗



平成21年10月28日(水)午後1時から、アルカディア市ヶ谷私学会館において第32回定例会が行われた。

報 告

「新保育所保育指針サポートブックⅡ 作成について」
報告者 当会会長 梶 沢 幸 苗

梶沢会長より新保育所保育指針サポートブックⅡの進捗状況についてお話を頂いた。世界文化社の百瀬さんにお話し、校正の段階であり11月20日に仕上がり12月ごろには出来上がりの予定である。(12月販売)

内容として、①保育所の教育プログラム、②自己チェックリスト100、③各年齢の月間指導計画(1年分)と3本立てにしている。まず、①教育プログラムの作成では例として「ブランコ遊び」があげられている。同じ遊びでも年齢で育つものが変わってくるので作成する事により、年齢ごとの違いを見つけ出す保育士の観察力が育ってくる。各園でどのような遊びを取り上げるかピックアップしオリジナルなものを作成していくことが望ましい。それを積み上げていくことにより、パート職員等に対しても口頭でなくしっかり伝える事が出来、意識統一できるようになる。②厚生労働省から「保育所における自己評価ガイドライン」が示されたことを受けてすでに作成している「自己評価チェックリスト100」の評価を4つの観点に分けて示すことにより具体的にどの部分が優れているのか、また足りていないのかが園全体の評価として示される。③0歳児から5歳児までの月間指導計画を掲載しているが、参考にさせていただき、あくまでも各園独自のものを作成して欲しい。

今回のサポートブックⅡは、保育総合研究会の集大成である。今まで発刊したものは、保育指針をもとにサポートブック⇒サポートブックⅡ⇒保育所の教育プログラム⇒自己チェックリスト100へ繋がっている。これらを全て購入していただき園内研修に活用して欲しい。

P(プラン).....サポートブック
D(ドゥ).....サポートブックⅡ
C(チェック).....チェックリスト
A(アクション)・・実践して次の保育に
役立てる



テーマ インフルエンザとその対策(主に、新型インフルエンザ)
講師 慶應義塾大学医学部 小児科
慶應義塾大学病院 感染対策室 室長補佐
慶應義塾大学病院 新型インフルエンザ対策本部 新庄正宣氏



1. インフルエンザウイルスについて

インフルエンザは、生きた細胞に入って初めて増殖する。1ミクロンより小さく目に見えない粒子である。形は丸型で3種類の棒がついている。一本目はNAと言う棒でタミフルが効く。二本目はシメレルが効き、残りはワクチンが効く。ウイルスの性質として、湿度が上がると感染性が下がる。しかし高温多湿になるとまた流行する。

インフルエンザは3つの型がある。C型は臨床的に注目されていない。A型は、人をはじめとする色々な動物にうつり新型はA型である。B型は人にだけ移り春に流行する。ワクチンの効果として、70%の発生予防効果とはかかった人のうち70%の人はワクチンを打っておけばかからずすんだという状態である。予防接種をしているとインフルエンザにかからないのではない。



2. 新型インフルエンザの概論

ブタ由来インフルエンザA/H1N1である。2009年春にメキシコにおいて流行しその後メキシコ・米国・カナダを中心に全世界にヒト⇒ヒト感染が拡大していった。日本でも5/9に感染例を水際対策で講じたがその後は感染が拡大していった。世界においても6/16にPHASE6が発表された。日本では、秋の新学期から学校・学級閉鎖が相次ぎ新型ワクチン接種が焦点になっている。感染拡大になり軽症例は報道されず重症例だけになる。厚生省に報告された2775例のうちやはり0歳～9歳までが半数を占めている。また男性が63.6%を占めていて入院患者の1割が亡くなっている。新型インフルエンザ症例として、軽症例が多いが脳症・呼吸障害・心筋炎などが報告され、脳症は急性の意識障害(応答がない)を主徴としている。特徴としては痙攣血圧低下で呼吸が浅くなる。

3. 新型インフルエンザこれまで

4月は国内流入阻止を行い国が守ってくれた。検疫・帰国者検査は、他国とはことなるが時間稼ぎができたことが効果的であり、今後の対応の準備ができ、また発熱相談を一揆に行政が引き受けたことで医療に専念できた。一方国民は報道しか情報収集ができないため国の政策転換時には報道が先走り医療現場に報告がなく戸惑うことが多々あった。早めの受診というスローガンも夜中の受診希望が後を絶たない結果を作ってしまった。

4. 新型インフルエンザこれから

私の要望として引き続き問い合わせはセンターで、情報はまず医療施設に、新型ワクチン接種は保健所をお願いしてほしい。

流行拡大となった今、自分の健康は自分で守ることが大切である。そのためには、規則正しい生活で基礎代謝を低下させない。マスク・手洗い、手は口鼻に持っていかない。咳は手ではおさえない、おさえたらすぐ手を洗う。マスクの正しい装着等を組み合わせることで予防していくことが大切である。新型ワクチンについては、不活化ワクチンであり重篤な副作用は起こらないと考えられている。新型と季節型は同時に接種できるが4～8週間空ける必要。



5. 当院での取り組み

取り組みをHPで公開している。また入院に際して、同意形式で新型インフルエンザ潜伏期間等[知って][理解して][同意して]頂きたいことを、文書で手渡している。



Q&A



Q1 園で新型インフルエンザ感染者が園児10名職員1名でいる。保育参観日があり人が集まるので自粛しようか悩んでいる。

A 時間制にする等一度に集まらない方法や入り口にアルコール・マスクを準備するなどの配慮を取るなどの工夫やアピールが必要である。保護者の希望を聞くなど自粛ばかりにとらわれ過ぎると何もできないのでは。

Q2 家族が感染した場合の取扱。

A 行かせづらい場合もあり園でガイドラインが有るほうがよい場合がある。当院はマスクをして勤務している。もし発病しても、マスクで感染予防ができると考えている。

A 10/15日付で文化省より濃厚接触者については出席停止しないものとすると言う内容に通知が出ている。

Q3 ワクチンの数が不足状況にある中、摂取量を半分にして数を増やすことはできるか。

A 0.5ccから0.25ccになると大人には効果がない。USAでは6ヶ月の赤ちゃん同様である。

Q4 湿度との関係と加湿器の有効性。

A 論文で調べていないが加湿をした方がいいだろうと考えているので自宅に加湿器を設置している。国は50~60%がよいと提示している。また加湿器の水について衛生も十分に気をつけること。

Q5 シャープを初めとする様々な空気清浄機があるが効能について。

A それぞれの会社のデータを用いるしかないでしょう。

Q6 個人的見解でよいので教えていただきたい。

①インフルエンザワクチンを製造する会社が4社であり政治との絡みがあるか。

②タミフルについて。

③病児保育の看護師から病気を子どもからよくもらって家族も大変なので辞めたい。病院ではどのように自己管理をしているか。

A ①ワクチンを製造できる能力のある会社が4社である。

②タミフルは「10代までは使用しない」ガイドライン以外は気にせずに使用している。

③ワクチンがなければ、手洗い・うがい以外は予防策がない。研修医と若いDRは感染症にかかる。



保育総合研究会イタリア研修

12月2日訪問研修報告書

明星保育園 今野真保

今研修最後の研修先である、ローマ市内の「casa dei bambini montessori」施設訪問の概要を報告する。

この施設は、日本での日銀に当たるイタリア銀行の職員のための幼稚園保育園施設である。

ローマの歴史的世界遺産地域の中にあり、遺跡と石造りの建物が隙間無く立ち並び、道には溢れる車がせめぎ合う都市の中にあり、古代ローマの水道橋に沿った道を歩いて訪れたここだけは別世界というほど緑に囲まれた広々とした敷地に建てられた環境の良い施設でした。案内頂いた教員も同様の自慢をしていたが、いわばイタリアでも恵まれた人々のための施設なのでしょう。

まずは、施設内の保育の様子を見学、前日までに訪れた施設も全てモンテッソーリ教育に基づく施設であったが、施設の面積に対する子どもの人数も少なく、子どもが落ち着いた雰囲気でも思い思いの活動を行っていた。他の施設で見られた床に教材を広げる度合いも少なく、教師が椅子への座り方を直す姿が見られ、より躰的な要素が感じられ安堵したが、逆に、謎の東洋人多数が押しかけた非日常を差し引いても、子どものエネルギーが感じられない物足りなさが残った。

以下は、説明に当たった担当教員からの説明からの抜粋です。

教員の主旨は、子どもの自立を目的とし、環境を整え子ども自らが自分でやりたい事を選択して活動する形態を常としている。

教員の役割は、環境の整備とその環境の中で子どもがどんな活動ができるかを示す事。また、一人一人の子どもの成長を確かめ、その子の成長のためにどのような環境が必要かを見極める力が必要である。

幼稚園は、1クラス30人で5クラス150人の児童数、1クラス6歳から3歳まで混合で全てと一緒に活動している。

隣接の保育施設は0歳から3歳の乳児15人定員で15人の在籍。職員3人で保育。1歳から3歳は児童6人に1人、0歳は児童4人に1人の職員配置。生後6ヶ月以下の乳児は入所できない。



イタリア銀行では、職員の為の幼稚園保育園施設が複数あり、全体で100人の入所の定員を確保している。当施設以外保育施設では、生後3ヶ月からの入所も可能である。イタリア銀行として保育施設以外に3ヶ月間の産休制度と有給の育児休業制度もある。

保育料(授業料)は利用内容によって違いはあるが、月額130から140ユーロ程度である。その他に銀行からの補助がある。

ローマ市の保育施設もあるが保育環境は当施設よりも劣るものである。

保育時間は、7時30分から16時30分までの内を保護者の要望に応じて利用する。

子どもが自由にクラスを歩き来できるが、教師は、子どもがどのような行動をするかを見ていなければならない難しさがある。

各クラスで3人が音楽活動クラス(3名×5クラス=15人)へ行けるが、その人数確認(コントロール)するためのカードが各クラスにある。

質疑応答での概要

1. 玄関入り口の箱とカードの説明。

園と親の協力制度としての、新学期の親の代表(保護者会役員?)を決める為の投票箱である。

イタリア銀行では、100人の定員で職員の子どもの幼児教育保育制度を整えているが、受け入れきれず、当園で新たに15人定員の保育施設を建てた。その保育園の園舎は、元は家畜小屋であった建物を改装したものである。歴史的建造物保護地区にある施設のため、自由な増改築ができない。

保育園では7時30分から10時30分、9時30分から15時30分、11時45分から17時45分に3人に交替勤務で保育を行い、昼の時間帯は3人の保育者が揃うように配慮している。

幼稚園での音楽教室と絵画教室は平常は午前と午後に別れて行っているが、今日は我々の見学のために午前中に設定。

モンテッソリー教育では、大きな子が小さな子を助ける、小さな子が大きな子を見習う形を大切にしている。モンテッソリー教育の教材は良くできているが、子どもが何処まで育っているかを見極める必要があり職員の大切な要素と成る。

2. 幼稚園の経費について。

保護者負担は平均的に月額150ユーロくらいであり、不足する運営経費は設置者(イタリア銀行)よりの補助により賄っている。



3. 開所、登園、降園時間は。

親の選択で決まる、コストも利用時間によって異なるが、月額130ユーロから150ユーロとなっている。

保育園では1歳児が2人入所している、95人定員の保育園がもう1ヶ所あり、ここでは0歳からの入所が可能、次回はその施設を案内したい(次回あるのかな?)。

1年間の有給の育児休業制度があり、2歳未満児の入所希望は少ない。

4. 教師の資格について。

音楽、絵画教室の担当者の資格は特になが、その分野に熱意がある者で、各種研修は自主的に受けている。

5. 絵画指導の特別な配慮は。

3歳から6歳児の年齢に対応するモンテッソリーの研修は教師の自己研鑽として受けている。幼稚園保育園共に同じ考えだが、子どもたちが心身全体を使って育っていく、学んでいく事を大切にしている。

自己確認の重要性。自己自身のどんな大きさ、顔、口、目などを確認する、自分とはどんなものか確認していく事の重要性を教育の中で大切にしている。

子どもの年齢が大きくなるほど教師の関わりが大きくなっていく。例えば、絵画の指導でも、絵の題材をどう示すか、小さい年齢の時は自由に、大きい年齢では教師の促しにより導く方法をとる。教室に科学的説明があるが、絵を描く時は特別な指導はしない、その子どもの感動を大切に指導する。



報告担当者としての自覚が無い中、通訳を通じてのやりとり、実際の保育見学での少人数に分かれての行動で、全ての研修内容が反映できているか不安が残る点をご容赦願いたい。

また、過不足訂正のある場合は参加者の皆様のご援助をお願いします。

今回の研修でイタリアの4ヶ所の乳幼児教育保育施設を見学させて頂く貴重な経験を得たが、いずれもモンテッソリー教育に則った施設であった。どの施設の教育目標も「自立した市民を育てる」という点でぶれがない点に感心させられた。そして、モンテッソリーの予備知識を何も持っていなかった私が、子どもの自立への生活体験が具体的に教材化された仕組み、教育目標達成の方法論がモンテッソリーなのかと思いついた次第です。

古代ローマ時代から自分たちで獲得してきた民主主義を絶え間なく継承するためには、自立した個人が必要なのでしょう。大きな言い様ですいません。

私が今まで求めてきた「生活を通して子ども自らが育って行く」保育所保育実現へのヒントが今回の研修の中から見えた気がする。

ただし、あの圧倒的な質量の世界遺産の前に、これは「実物を見てない人に伝えるのは無理!」と降参している自分がいて、研修の実践への展開で同様になる懸念が残ります。

最後に、この報告について、私、加齢と共に情報処理能力が低下していますので、「あなたの理解の仕方は変ですよ!」という意見は、今研修に参加した方々からのみ受け付けますので宜しくご教授願います。

